

最新Ryzenは、世界初・世界最速と注目要素テンコ盛り！

ASCII

# 週刊アスキー

PR版

Not for Sale

『AMD Ryzen 8000G』でAIのパワーを先取り!!

世界最速クラスの内蔵GPUを採用!!  
グラボなしでもゲームがサクサク動作

今すぐショップにGO!  
これがキミに合うRyzen 8000だ!!

AMD

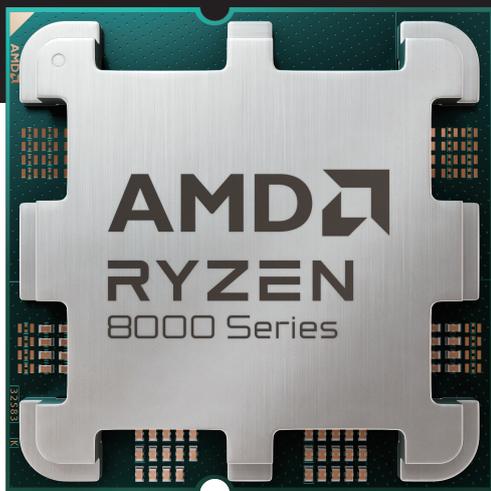
AMD  
RYZEN  
8000 Series

ゲームもAIも  
バッチリの  
高コスパ  
CPU

AMD Ryzen 7 8700G  
AMD Ryzen 5 8600G  
AMD Ryzen 5 8500G

# 『AMD Ryzen 8000G』で

# AIのパワーを先取り!!



↑AIのメリットを活かせる自作PCを組みたいなら、Ryzen 8000Gシリーズに特に注目してほしい。



↑Ryzen 8000Gシリーズは、AI推論処理用NPUを採用。世界初のデスクトップ向けNPU搭載CPUだ。

**デスクトップ向けでも世界初を達成!**

AMDのSocket AM5向けAPU(GPU統合型CPU)「AMD Ryzen 8000G」シリーズとして、「Ryzen 7 8700G」「Ryzen 5 8600G」「Ryzen 5 8500G」の3種類が発売された。今後「Ryzen 3 8300G」も登場予定だが、こちらはメーカー製PC向けの製品だ。

CPUコアはモデルにより構成が異なり、Ryzen 7 8700GおよびRyzen 5 8600Gの上位2モデルはすべてZen 4コアで構成、Ryzen 5 8500GはZen 4×2コア+Zen 4c×4コアという構成だ。また上位2モデルには「XDNA」アーキテクチャのAI推論処理用「NPU」(Neural network processing Unit)として「Ryzen

n AI」も採用されている。AMDは、モバイル向けの「Ryzen 7040」シリーズに続き、デスクトップ向けでも世界で初めてNPU搭載CPUを世に出したのだ。

## 「推論」が得意

AIによる処理は「学習」と「推論」の2種類に分けられ、高い演算能力が必要な学習はRadeon RX 7000シリーズのような高性能なGPUが得意だ。推論は、学習済みデータをもとに処理を行なうというもので、Ryzen AIに向いており、競合製品より高速に処理できる。Ryzen 8000Gシリーズがあれば、OSやさまざまなソフトウェアは、CPU部分、内蔵GPU、Ryzen AIのそれぞれに適した処理を分担可能になり、効率よくかつ軽快に動作できるようになる。

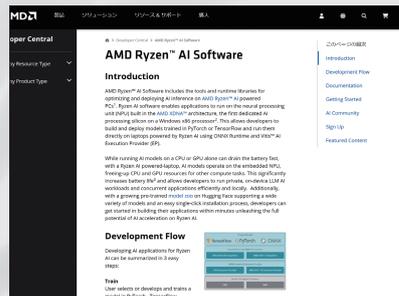
## 対応ソフトの開発キットを配布

AMDはすでにソフト開発キット「AMD Ryzen AI Software」を提供しており個人や企業のどちらでも用途を問わずさまざまなAIソフトを開発可能だ。Ryzen 8000Gシリーズは、AIのパワーをユーザーとして利用するだけでなく、AIを活かしたソフトを開発したい方にも注目してほしい製品となっている。

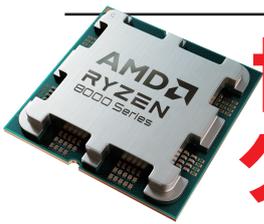
## AMD Ryzen 8000Gシリーズの主な仕様

	Ryzen 7 8700G	Ryzen 5 8600G	Ryzen 5 8500G
アーキテクチャー	Zen 4(4nm)		
コア/スレッド	Zen 4 ×8 / 16	Zen 4 ×6 / 12	Zen 4 ×2+ Zen 4c ×4 / 12
ベースクロック	4.2GHz	4.3GHz	3.5GHz
ブーストクロック	5.1GHz	5.0GHz	
L2キャッシュ	8MB	6MB	
L3キャッシュ	16MB		
対応メモリー	DDR5-5200		
PCI-Express	PCIe 4.0 x20		PCIe 4.0 x14
TDP	65W		
内蔵GPU	Radeon 780M	Radeon 760M	Radeon 740M
GPUアーキテクチャー	RDNA 3		
CU数	12	8	4
GPUクロック	2.9GHz	2.8GHz	
NPU	搭載(16TOPS)		
対応ソケット	AM5		
CPUクーラー	Wraith Spire	Wraith Stealth	

## 開発者向けのAMD Ryzen AI Software



↑Ryzen AI対応ソフトを開発できるキットを広く公開中だ。



# 世界最速クラスの内蔵GPUを採用!! グラボなしでもゲームがサクサク動作

## 「RDNA 3」で 進化・高速化

Socket AM5版のAMD Ryzenでは、これまで内蔵GPUとして「Radeon Graphics」が搭載されてきたが、Ryzen 8000Gシリーズでは一段と強力なGPUが新たに採用されている。それが、Ryzen 7 8700Gの「Radeon 780M」、Ryzen 5 8600Gの「Radeon 760M」、Ryzen 5 8500Gの「Radeon 740M」だ。デスクトップ向けAPUでは初めて「Radeon RX 7000」シリーズGPUと同じ「RDNA 3」アーキテクチャを用いており、世界最速クラスの内蔵GPUといえる高いゲーミングパフォーマンスを実現しているのだ。またこの進化のおかげで、最新技術「AFMF」(AMD Fluid Motion Frames)を



↑Ryzen 8000Gシリーズは、世界最速クラスの内蔵GPUにより、非常に高いゲーミングパフォーマンスを得られる。

Ryzen 7 8700Gの場合、フルHD(1920×1080ドット)およびグラフィックス品質「低」設定という条件では、グラフィックスボードなしでも多くのゲームでフレームレートが60fpsを超える。しかも一部ゲームでは競合デスクトップGPU製品よりも高速だ。プレイヤーは、Ryzen 8000Gシリーズによってより快適なゲーム環境をリーズナブルに手に入れやすくなっているのだ。

## グラボなしでも 高いfpsで描画

またプレイヤーにとつては、管理ユーティリティソフト「AMD Software... Adrenalin Edition」上で有効にするだけで、その恩恵を得られる点もメリットだ。技術の詳細が分からなくても、新機能「HYPR-RX」を示す稲妻アイコンを1クリックするだけで、AFMFの高い効果をすぐに満喫できる。

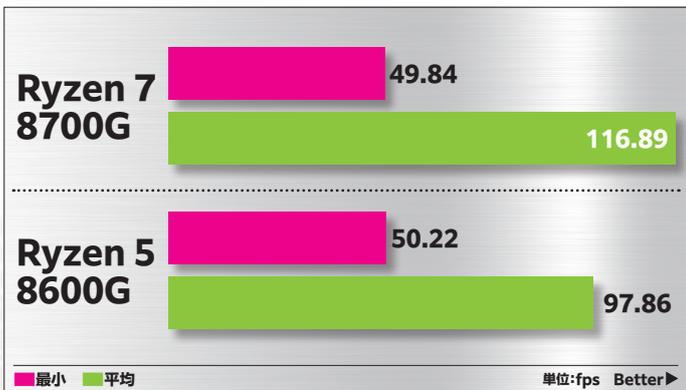
利用できる点にも注目したい。これは、ゲーム映像のフレームとフレームの間にGPUが生成したフレームを挿入することで、フレームレートを向上させる技術だ。利用条件はDirectX 11/12対応ゲームであること、フルスクリーンで表示することの2点だけで、ゲーム側ではAFMFに対応するための開発作業などが必要ない。すでに数千タイトルで利用できる状態になっている。

Ryzen 7 8700GおよびRyzen 5 8600G、32GBメモリー、2TB SSDという環境で計測したベンチマーク結果を掲載だ！ 実際に自作PCを組むときの参考にしてほしい。

## 内蔵GPUの実力を ベンチマークでチェック!

BENCH  
MARK  
CHECK

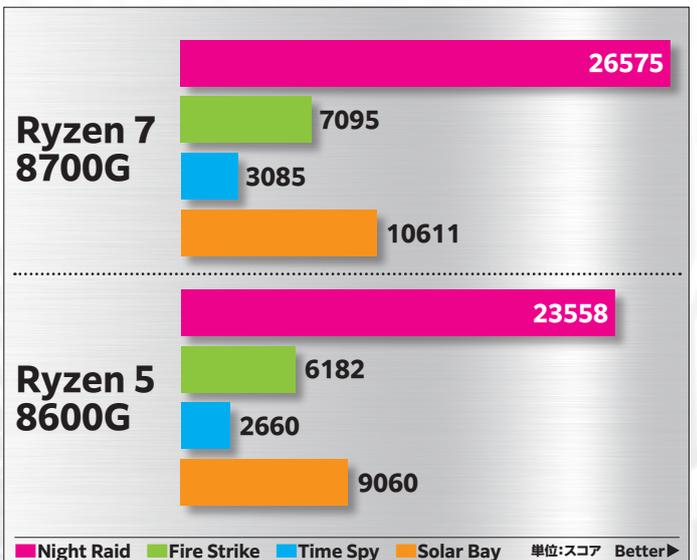
**BENCH MARK CHECK** **F1 23**(1920×1080ドット/AFMF有効)  
DirectX 12対応ゲームも軽快!



↑DirectX 12対応ゲーム「F1 23」では、画質を「超低」、FSR 2は「バランス」に設定。また異方性フィルタリングをオフ。ゲーム内ベンチマーク中のフレームレートを計測した。AFMFを併用することで高いフレームレートをたたき出した。

→「3DMark」では、内蔵GPU向けのDirectX 12用テスト「Night Raid」、DirectX 11用テスト「Fire Strike」、DirectX 12での3D性能を見る「Time Spy」、レイトレーシング用テスト「Solar Bay」を利用。内蔵GPUとしては高い数値だ。

**BENCH MARK CHECK** **3DMark v2.28.8217**  
世界最速クラスにふさわしい高い数値に



チャートで  
選ぶ

今すぐショップにGO!

これがキミに合う

# AMD Ryzen 8000Gだ!!

自作PCを検討中ならチャートをチェック! どのRyzen 8000Gが自分にピッタリか分かるのだ。初心者はRyzen 7000も検討してみよう。

お手頃価格で自作PCを組みたい

Ryzen AIを利用したい

NO

すべてのソケット  
AM5対応製品  
を検討したい

YES

CPUにあてる  
予算は  
3万円以上

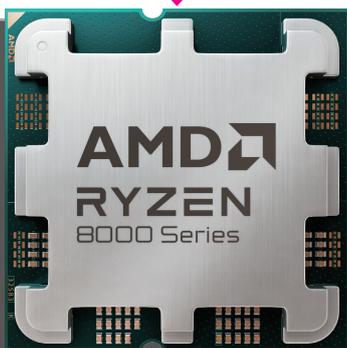
YES

CPUにあてる  
予算は  
3万円未満

YES

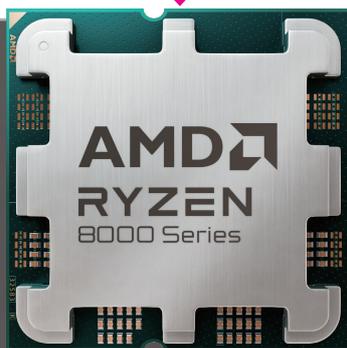
最新の  
CPU内蔵  
GPUを使いたい

NO



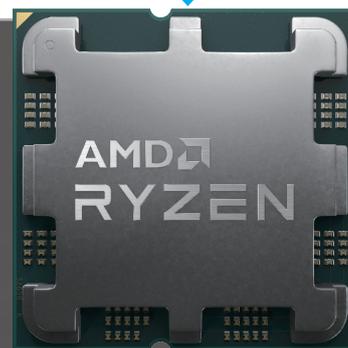
**Ryzen 7 8700G**  
**Ryzen 5 8600G**

Ryzen AIを使いたいなら、世界初のNPU搭載デスクトップ向けCPUの上記2製品がオススメ。世界最速クラスの内蔵GPUを採用しているおかげで、ゲームや動画視聴といったエンタメ用途でも非常に滑らかな映像を満喫できる。



**Ryzen 5 8500G**

Ryzen 8000Gシリーズをよりリーズナブルに使い始めたいなら、Ryzen 5 8500Gがオススメ。Ryzen AIは利用できないが、いったんRyzen 5 8500Gで自作PCを組み、改めて予算を確保してほかのSocket AM5対応Ryzenに移行するのも手だ。



**Ryzen 7000番台**

初心者や初めてRyzenを使って自作PCを組むという方は、Ryzen 8000Gシリーズだけでなく、同じくSocket AM5版のRyzen 7000シリーズも合わせて検討するといいたろう。より予算にマッチした自作PCを組みやすくなるからだ。

2024年3月28日発行

発行：株式会社角川アスキー総合研究所 〒113-0024 東京都文京区西片1-17-8

提供：日本AMD